



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4229 URL <https://www.gunei-chemical.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）有田 喜一郎
 問合せ先責任者（役職名）取締役 執行役員コーポレート本部長 （氏名）丸山 克浩 (TEL) 027-353-1810
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月3日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	15,182	△2.8	1,235	△23.1	1,436	△21.8	987	△22.2
2024年3月期中間期	15,618	△1.2	1,606	79.5	1,837	74.3	1,269	70.9

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 620百万円(△75.8%) 2024年3月期中間期 2,565百万円(169.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 148.96	円 銭 —
2024年3月期中間期	191.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	59,964	50,453	81.1
2024年3月期	61,010	50,281	79.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 48,658百万円 2024年3月期 48,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00
2025年3月期	—	50.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,600	1.0	2,200	△19.4	2,500	△20.9	1,700	△16.7	256.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	8,998,308株	2024年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,364,912株	2024年3月期	2,368,906株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	6,631,064株	2024年3月期中間期	6,628,449株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、中国経済の低迷や世界的な物価高騰及び金融引締めの影響による景気減速リスクや地政学リスク、気候変動リスクの高まりなどが依然として続いております。

わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、不安定な海外情勢や為替動向を背景とした物価上昇などへの懸念から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、前年同期比2.8%減少の15,182百万円となりました。利益面では、グループ全体で採算是正に取り組んでまいりましたが、売上高減少等により営業利益は前年同期比23.1%減少の1,235百万円、経常利益は前年同期比21.8%減少の1,436百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比22.2%減少の987百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[化学品事業]

化学品事業においては、電子材料関連向け樹脂が生成AI用途等のメモリ需要好調とスマートフォン市場のハイエンドディスプレイ用途が堅調に推移しました。環境関連向け高機能繊維は溶剤回収用途等が中国市況の低迷により、自動車関連向け樹脂は国内一部自動車メーカーの生産停止の影響を、工作機械向け樹脂は自動車生産が停滞している影響を受けそれぞれ低調に推移しました。その中で原材料価格高騰分等の価格是正を継続したものの、売上高は前年同期比1.7%減少の12,376百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比25.6%減少の1,046百万円となりました。

[食品事業]

食品事業においては、猛暑による清涼飲料関連需要やインバウンド需要により回復傾向となりましたが、商品構成を見直したことにより販売数量が減少し売上高は前年同期比7.6%減少の2,684百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比8.7%減少の110百万円となりました。

[不動産活用業]

不動産活用業においては、ほぼ前年並みで推移した結果、売上高は前年同期比1.0%減少の122百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比0.9%減少の78百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ1,046百万円減少し、59,964百万円となりました。これは、主に保有株式の時価低下により投資有価証券が減少したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1,218百万円減少し、9,510百万円となりました。これは、設備投資に伴う設備関係未払金を支払ったことによるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ172百万円増加し、50,453百万円となりました。これは、主に保有株式の時価低下によりその他有価証券評価差額金が減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日付で公表いたしました「2025年3月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,634	9,475
受取手形及び売掛金	7,367	6,712
電子記録債権	1,334	1,173
有価証券	917	899
商品及び製品	2,612	2,404
仕掛品	943	1,027
原材料及び貯蔵品	2,307	2,043
その他	229	305
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	24,346	24,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,573	24,172
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,668	△17,901
建物及び構築物(純額)	5,904	6,271
機械装置及び運搬具	34,987	35,825
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32,057	△32,647
機械装置及び運搬具(純額)	2,929	3,178
土地	7,974	7,974
リース資産	949	993
減価償却累計額及び減損損失累計額	△242	△292
リース資産(純額)	707	701
建設仮勘定	2,524	2,064
その他	3,336	3,386
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,940	△2,951
その他(純額)	396	435
有形固定資産合計	20,436	20,625
無形固定資産		
その他	140	126
無形固定資産合計	140	126
投資その他の資産		
投資有価証券	14,303	13,378
退職給付に係る資産	375	416
その他	1,490	1,457
貸倒引当金	△82	△80
投資その他の資産合計	16,086	15,171
固定資産合計	36,664	35,922
資産合計	61,010	59,964

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,306	4,126
未払金	2,606	1,619
未払法人税等	395	346
賞与引当金	386	436
その他	219	386
流動負債合計	7,914	6,914
固定負債		
リース債務	690	689
環境対策引当金	5	5
固定資産撤去引当金	22	22
退職給付に係る負債	99	108
その他	1,997	1,769
固定負債合計	2,814	2,595
負債合計	10,729	9,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,647	25,650
利益剰余金	19,413	20,036
自己株式	△6,225	△6,214
株主資本合計	43,835	44,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,979	3,353
為替換算調整勘定	555	695
退職給付に係る調整累計額	160	138
その他の包括利益累計額合計	4,695	4,187
非支配株主持分	1,750	1,795
純資産合計	50,281	50,453
負債純資産合計	61,010	59,964

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	15,618	15,182
売上原価	11,954	11,871
売上総利益	3,664	3,311
販売費及び一般管理費	2,057	2,076
営業利益	1,606	1,235
営業外収益		
受取利息	34	49
受取配当金	96	115
為替差益	66	16
その他	45	30
営業外収益合計	242	212
営業外費用		
支払利息	6	7
その他	5	4
営業外費用合計	12	11
経常利益	1,837	1,436
特別利益		
その他	0	10
特別利益合計	0	10
特別損失		
固定資産処分損	16	20
特別損失合計	16	20
税金等調整前中間純利益	1,820	1,426
法人税、住民税及び事業税	245	304
法人税等調整額	223	72
法人税等合計	468	377
中間純利益	1,352	1,049
非支配株主に帰属する中間純利益	82	61
親会社株主に帰属する中間純利益	1,269	987

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,352	1,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	907	△626
為替換算調整勘定	316	219
退職給付に係る調整額	△10	△21
その他の包括利益合計	1,213	△428
中間包括利益	2,565	620
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,367	479
非支配株主に係る中間包括利益	198	140

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	12,590	2,903	123	15,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,590	2,903	123	15,618
セグメント利益	1,407	120	79	1,606

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	12,376	2,684	122	15,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,376	2,684	122	15,182
セグメント利益	1,046	110	78	1,235

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。